

町から羽ばたくアスリートへ
 激励金の交付を行う

6月4日〜7日に韓国・醴泉で行われた第20回U20アジア選手権（陸上）の400メートル障害で自身初となる49秒台で2位に入り、見事銀メダルを獲得した紺野稜真さん（筑波大学1年）が7月19日に表敬訪問のため役場を訪れました。



左から鈴木会長、紺野稜真さん、田宮副町長

鈴木雅明白鷹町スポーツ協会会長、田宮副町長が出迎え、結果報告を受けた後、今後の活躍に向け、スポーツ協会より激励金が交付されました。激励を受けた紺野さんは、「大学進学後、周囲のレベルの高

さを感じる」と語りながらも、今後の目標として「世界大会へ出場できるように、各大会で優勝できる力を付けていきたい」と力強く話されました。世界へ羽ばたくアスリートとして、今後も紺野さんの活躍が期待されます。

令和5年度山形県中学校総合体育大会柔道競技の90キロ超級の部で見事優勝した、渋谷晃生さん（白鷹中3年）が8月1日に表敬訪問のため役場を訪れ、佐藤町長が出迎えました。結果報告を受けた後、今後の活躍に向け、町より激



渋谷晃生さん、佐藤町長

励金が交付されました。渋谷さんからは、「次の大会でも自分の力を発揮できるように一杯頑張る」と力強く今後の抱負を語っていただきました。今後は8月中旬に開催される、東北大会（秋田県）、全国大会（徳島県）に出場します。県大会をオール一本で勝ち上がる強さをみせた渋谷さんの活躍が期待されます。

また、町から文化・スポーツ活動において優秀な成績を収めた全国大会への出場を果たされた下記の方々に、激励金を交付しました。更なるご活躍をお祈りいたします。

氏名 (所属)	大会名等
後藤 理久 (九里高3年)	・秩父宮賜杯第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会 ※110mハードル、400mハードル
しらたか 剣士会	【小学生団体】阿部潤平、阿部心々寧、加藤蓮 【中学生団体】黒田陽斗、高山幸大、丸山剛 ・第57回全国道場少年剣道大会

事件や事故への注意を呼びかけ
 夏の安全県民運動出発式が行われる

7月21日から8月20日まで実施される「明るい夏がた夏の安全県民運動」の初日に合わせ、同運動を推進するため、長井警察署管内（長井・飯豊・白鷹）の出発式と街頭啓発活動が、町役場および町内で実施されました。

出席した金田史浩長井警察署長から、事件や事故への注意が呼びかけられ、さくらの保育園長見らが、「交通・防犯宣言」を行いました。その後、パトカーや関係車両がパトロールに出動し、出席者で見送られました。



しらたか剣士会代表
 丸山剛さん、阿部心々寧さん

後藤理久さん

紅の魅力がいっぱい 第28回白鷹紅花まつりが開催



7月8日・9日にわたり、第28回白鷹紅花まつりが役場周辺をメイン会場に町内一円で開催されました。これまでの新型コロナウイルス禍で、まつりの中止や縮小が余儀なくされてきましたが、今年は4年ぶりの通常開催となり多くの家族連れや観光客で賑わいをみせました。



「魅せたい、紅がある」と題し行われた2日間。メイン会場の役場周辺では、紅花染め体験などの各種体験コーナーが設けられ、親子連れらが楽しんでほかに、ステージイベントも行われ多くの人を魅了しました。また切り花販売や地元飲食店などの屋台も軒を連ねました。紅花染めに参加した人たちは、自らの手で「日本の紅(あか)」に触れる貴重な体験を楽しみました。



また、見頃となった紅花畑にも多くの方が集まり、華麗に咲く紅花をカメラに収めていました。都市間交流物産市も開催され、各地域の特産物を求め列をなしていました。多くの人で賑わいをみせ、日本の紅をつくる町の魅力がギュッと詰まった2日間となりました。

緑豊かな環境を目指し—— グリーンカーテン事業を実施



白鷹町では、CO₂吸収と省エネを促進するため、学校や公共施設、町内事業所を対象にグリーンカーテン事業を実施しています。実施箇所には、間伐材や端材を利用した再生プランターを配付し、木材のリユースの普及にも取り組んでいます。

東根小学校では、4年生15人が理科の授業の観察を兼ねて、ゴーヤーを栽培しています。5月に玄関脇に植えた苗はぐんぐんと伸び、2階の高さまで成長し、ゴーヤーも複数育っています。これから厳



町内各施設でも実施されています。

しさを増す夏に向け、朝夕の水かけを頑張ると児童たちは話していました。

また、今年度から新たに町内小学4年生を対象に「夏休みみエコチャレンジ」を実施しています。夏休み期間中、ごみの分別や電気の無駄遣いをなくすなど、計8つの取組を毎日チェックし、家庭でできる環境にやさしい行動に取り組めます。

